

# PRO\_STAFF-α 導入プロジェクト

## ユースケース定義書

サブシステム

就業

---

ユースケース分類

α 就業Webオプション導入

---

ユースケース名

特別休暇管理(テンプレート機能) 傷病休暇対応

---

**ITECS** アイテックス 株式会社

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■ユースケース概要

ユースケース分類	α就業Webオプション導入
ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応
ユースケースID	

### 想定する利用者

- ・ 就業管理担当者

### 用途・目的

- ・ 複数の特別休暇の付与処理、管理を行います。

### 機能一覧

No	機能名	ソフトウェア種別	概要
1	特別休暇付与処理(α就業)	2:登録画面	付与条件に該当する社員を抽出し、特別休暇を付与します。
2	特別休暇マスターメンテ(α就業)	2:登録画面	付与処理に使用するマスター設定画面です。
3	特別休暇残数繰越(α就業)	4:パッチ	毎月の特別休暇の繰越を行います。
4	特別休暇管理台帳	2:登録画面	各特別休暇の残日数管理を行います。
5	特別休暇パラメータ設定	2:登録画面	就特別休暇の名称やその条件の設定を行います。
6			
7			
8			
9			
10			

### 前提条件・補足説明

- ・ 管理は1日単位です。半日や時間単位の繰越や残管理は行いません。
- ・ 休暇の付与・消滅は月単位で行います。月途中の付与・消滅対応は行いません。

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト

## ■画面概要

### ▼特別休暇付与-開く 画面

付与処理年月は運用中の年月のみ  
降順で表示します。

画面名	特別休暇付与処理
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別要件の特別休暇を付与します。</li> <li>「特別休暇付与-開く画面」が表示されるので付与処理年月を選択します。</li> </ul>

処理概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 特別休暇付与-開く画面 <ul style="list-style-type: none"> <li>付与処理年月 休暇の付与処理を行う年月を選択します。</li> <li>OKボタン 付与処理画面に遷移します。</li> <li>キャンセルボタン 当画面を終了します。</li> </ul> </li> </ul>
------	---

前提条件・補足説明	
-----------	--

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト

### ▼特別休暇付与画面

特別休暇付与						
<div>戻る</div> <div>確定</div>						
全て選択	全て解除					
対象者	休暇名	付与日	有効期限	発生日数	備考	
00001:佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付: 2017/05/15	
00001:佐藤 一郎	K3:リフレッシュ休暇	2018/04/01	2019/03/31	1		
00002:木村 二子	K2:記念日休暇	2018/08/01	2018/09/30	1	生年月日: 1980/08/23	
00002:木村 二子	K3:リフレッシュ休暇	2018/04/01	2019/03/31	1		
00003:高橋 三郎	K2:記念日休暇	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付: 2017/05/15	
00003:高橋 三郎	K3:リフレッシュ休暇	2018/04/01	2019/03/31	1		
00004:小林 四郎	K2:記念日休暇	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付: 2017/05/15	
00004:小林 四郎	K3:リフレッシュ休暇	2018/01/01	2019/03/31	1		
00005:山田 五郎	K2:記念日休暇	2018/08/01	2018/09/30	1	生年月日: 1980/08/23	
00004:山田 五郎	K3:リフレッシュ休暇	2018/01/01	2019/03/31	1		

## ■画面概要

画面名	特別休暇付与処理
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別休暇付与画面 各特別休暇の付与情報を確認する画面となります。 確定ボタンを押下すると付与実行となります。</li> </ul>

### 処理概要

- 特別休暇付与画面
  - 戻るボタン  
「特別休暇付与-開く画面」を呼出します。
  - 確定ボタン  
付与結果を確定します。  
特別休暇マスター・特別休暇管理台帳・勤務データへの更新を行います。
  - 全て選択ボタン  
表示されている付与情報すべてを選択します。
  - 全て解除  
選択している付与情報すべてを選択解除します。
  - 対象者(編集不可)  
休暇付与された対象者を表示します。
  - 付与日(編集不可)  
各休暇の付与日を表示します。
  - 発生日数(編集不可)  
各休暇の付与発生日数を表示します。
  - 備考(編集不可)  
付与処理時に参照した休暇毎の基準日をセットします。

### 前提条件・補足説明

- 付与対象の条件や表示内容については  
特別休暇パラメータ設定画面にて設定します。
- 確定ボタンを押下したタイミングで付与実行  
となります。  
画面にデータが表示されているうちはまだ未付与のため、  
内容を確認して確定ボタンを押下してください。

### 確定ボタン押下時

#### ・付与日が現在の運用期間外の場合(未来の付与の場合)

→特別休暇マスターにのみ追加しておきます。

実際の付与月の勤務データ作成のタイミングで、特別休暇管理台帳・勤務データへの付与更新を行います。

#### ・付与日が現在の運用期間内の場合

→特別休暇マスター・特別休暇管理台帳・勤務データへの付与更新を行います。

## ■画面レイアウト

## ■画面概要

▼特別休暇マスターメンテ(初期表示画面)

絞り込みリスト欄を変更しました

**特別休暇マスターメンテ**


Mode  
☒表示    ☐追加    ☐削除

条件選択  
休暇選択  ▼    付与処理年月  ▼

対象者選択  
社員番号   
フリガナ

を含む  
から始まる

   または   

登録

画面名	特別休暇マスターメンテ(初期表示)
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	

・ 付与処理にて実行した結果を参照する画面です。  
付与されていない情報は表示されません。

### 处理概要

- 特別休暇マスターメンテ（初期表示画面）  
画面を表示したらず、画面上部のMode選択より、表示／追加／削除を選択します。  
その後、対象とする条件、対象者を選択します。
  - ・ Mode  
表示：条件に該当する社員の参照、既存の設定の変更を行うためのモードです。  
追加：特別休暇付与で対象外となった社員に強制的に付与を行うためのモードです。  
削除：既に登録されている特別休暇付与の情報を削除するためのモードです。
- ※ 初期表示時のModeは「表示」が選択されています。
- ・ 条件選択  
休暇選択：付与を行う特別休暇の表示を絞りこみます。  
「全件」を選択時はすべての休暇が表示されます。  
付与処理年月：  
付与処理年月を選択するプルダウンです。  
「全件」を選択時はすべての付与処理年月の結果が表示されます。
  - ・ 対象者選択  
個人検索：社員番号かフリガナにて対象者を検索します。  
※社員番号一入力した社員番号以降の社員の検索します。  
フリガナ一入力したフリガナから始まる社員を検索します。  
組織検索：組織選択ボタンを押下するとキー指定画面を表示し選択した組織に該当する社員を検索します。

**前提条件・補足説明**

- ・ 休暇の付与情報は付与処理年月別に履歴管理しています。  
有効期限が過ぎたら「特別休暇付与処理」でレコードを削除します。
- ・ 対象者検索前は、登録ボタンは使用できません。

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト


### ▼特別休暇マスターメンテ（表示モード）

特別休暇マスターメンテ

Mode  
☒表示 ☐追加 ☐削除

条件選択  
 休暇選択  付与処理年月

対象者選択  
 社員番号  を含む  
 フリガナ  から始まる  
 または



画面イメージ例の場合、  
 記念日休暇の付与情報をすべて表示します。  
 対象者は社員番号に「0000」を含む社員となります。

社員番号	氏名	休暇名	付与処理年月	最新付与日	有効期限日	発生日数	備考	ステータス
00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2018/04	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付：2000/05/15	有効期間中（勤務データ反映済）
00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2017/04	2017/05/01	2017/06/30	1	婚姻日付：2000/05/15	有効期間満了
00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2018/04	2018/08/01	2018/09/30	1	婚姻日付：2017/08/03	有効期間前
00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2017/04	2017/06/01	2017/07/31	1	生年月日：1980/04/10	有効期間満了

## ■画面概要

画面名	特別休暇マスターメンテ（表示モード）
画面ID	（詳細で記述）
画面概要	

- 表示モードは付与処理にて実行した結果を参照する画面です。付与されていない情報は表示されません。

### 処理概要

- 表示モード  
対象者選択で、社員を絞り込むと下部のテーブル一覧に対象者が表示されます。

#### <テーブル欄>

- 社員番号／氏名（編集不可）  
キー指定画面で選択した社員の社員番号と氏名を表示します。
- 休暇名（編集不可）  
付与処理を行った特別休暇を表示します。
- 付与処理年月（編集不可）  
付与処理を実行した年月を表示します。
- 最新付与日（編集可）  
付与処理を実行&確定した日付をセットします。  
特別休暇付与を確定したタイミングで自動セットされます。
- 有効期限日（編集可）  
付与処理でセットされた日付を表示します。
- 発生日数（編集可）  
付与した日数を表示します。
- 備考（編集可）  
付与処理時の備考内容を表示します。
- ステータス  
付与情報のステータスを表示します。  
有効期間前：勤務データへの反映前の休暇情報  
有効期間中（勤務データ反映済）：  
勤務データへ反映済の休暇情報  
有効期間満了：勤務データが確定し消滅した休暇情報

### 前提条件・補足説明

- 特になし

#### 最新付与日以降の月次ファイルがあるかどうか

ある場合：

有効期限日＜MIN月の運用期間開始日  
 有効期限日≥MIN月の運用期間開始日

満了

有効期間中

※コントロールテーブルからMIN月を判断する。

ない場合：

有効期間前

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト

## ■画面概要

### 制限事項(表示モード)

社員番号	氏名	休暇名	付与処理年月	最新付与日	有効期限日	発生日数	備考	ステータス
00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2018/04	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付: 2000/05/15	有効期間中(勤務データ反映済)
00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2017/04	2017/05/01	2017/06/30	1	婚姻日付: 2000/05/15	有効期間満了
00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2018/04	2018/08/01	2018/09/30	1	婚姻日付: 2017/08/03	有効期間前
00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2017/04	2017/06/01	2017/07/31	1	生年月日: 1980/04/10	有効期間満了

画面名	特別休暇マスターメンテ(表示モード)
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	

### ① 最新付与日、発生日数

データ変更不可のステータスは、カーソルを当てたらROW\_SELECTで行選択状態にし、編集できないようにする。

ステータス	データ変更	内容
有効期間前	可	勤務データへの付与情報反映前なので変更可能です。 最新日付は運用期間以降であれば登録できます。
有効期間中(勤務データ反映済)	不可	既に勤務データへ付与情報を反映済の情報となり、勤務データの残日数や繰越に影響が出るため、変更できません。
有効期間満了	不可	付与した休暇の有効期間が過ぎている為、変更できません。

※ 「有効期間中(勤務データ反映時)」のデータを変更する場合は、一度該当のレコードを削除してから新規作成いただくようお願いいたします。

### ② 有効期限日

ステータス	データ変更	内容
有効期間前	可	勤務データへの付与情報反映前なので変更可能です。 運用期間以降の日付であれば登録可能です。
有効期間中(勤務データ反映済)	可	勤怠の確定処理時に参照する項目で、日々の残日数・繰越には影響がないため <b>運用期間以降の日付であれば変更可能</b> です。
有効期間満了	不可	付与した休暇の有効期間が過ぎている為、変更できません。

例) 2018/05、2018/06運用中の場合

- ・ 1行目 00001 佐藤さん (最新付与日: 2018/05/01 / 有効期限日: 2018/06/30)
  - 2018/05の勤務データ作成にて付与情報を更新済なので、最新付与日と発生日数は修正できません。
  - 有効期限日は勤怠運用期間以降 (2018/05以降) であれば登録可能です。
  - OKパターン例: 有効期限日を「2018/07/31」に変更
  - NGパターン例: 有効期限日を「2018/04/30」に変更
- ・ 2行目 00001 佐藤さん (最新付与日: 2017/05/01 / 有効期限日: 2017/06/30)
  - 既に終了している付与情報のため、有効期限日の修正も行えません。
- ・ 3行目 00002 木村さん (最新付与日: 2018/08/01 / 有効期限日: 2018/09/30)
  - 付与情報更新前のデータのため、最新付与日、発生日数、有効期限日の変更が可能です。
  - OKパターン例: 最新付与日を「2018/07/01」に変更 & 有効期限日を「2018/08/31」に変更。
  - OKパターン例: 最新付与日を「2018/06/01」に変更
  - NGパターン例: 有効期限日を「2018/05/31」に変更
- ・ 4行目 00002 木村さん (最新付与日: 2017/06/01 / 有効期限日: 2017/07/31)
  - 既に終了している付与情報のため、有効期限日の修正も行えません。

### ③ 日付の登録について

最新付与日 ≤ 有効期限日として入力します。

- OKパターン例: 最新付与日を「2018/07/01」に変更 & 有効期限日を「2018/08/31」に変更
- NGパターン例: 最新付与日を「2018/08/01」に変更 & 有効期限日を「2018/07/31」に変更

### 処理概要

### 前提条件・補足説明

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		


## ■画面レイアウト

### ▼特別休暇マスターメンテ(追加モード)

特別休暇マスターメンテ

Mode  
☐表示 ☒追加 ☐削除

条件選択  
 休暇選択  付与処理年月

対象者選択  
 社員番号  を含む  
 フリガナ  から始まる  
 または  

付与処理年月は使用不可

グレー文字は登録済の情報(編集不可)

対象	社員番号	氏名	休暇名	付与処理年月	最新付与日	有効期限日	発生日数	備考	ステータス
<input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2018/04	2018/05/01	2018/05/30	1	婚姻日付:2000/05/15	有効期間中(勤務データ反映済)
<input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2017/04	2017/05/01	2017/05/30	1	婚姻日付:2000/05/15	有効期間満了
→ <input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇						
<input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2018/04	2018/08/01	2018/09/30	1	婚姻日付:2017/08/03	有効期間前
<input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2017/04	2017/06/01	2017/07/31	1	生年月日:1980/04/10	有効期間満了
→ <input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇						

## ■画面概要

画面名	特別休暇マスターメンテ(追加モード)
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加モードは特別休暇付与処理で付与対象外など例外的に付与が必要な場合に使用します。</li> </ul>

処理概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 追加モード Mode欄より「追加」を選択した場合の画面イメージです。表示モードと異なる箇所のみ記載します。</li> <li>条件選択 休暇選択:「全件」は選択できません。必ずいずれかの休暇を選択いただきます。 付与処理年月:選択できません。テーブル一覧の付与処理年月より直接選択いただきます。</li> <li>全てチェックボタン 追加モードを選択した場合に表示されるボタンです。追加対象のレコードすべてにチェックを入れます。</li> <li>全て解除ボタン 追加モードを選択した場合に表示されるボタンです。追加対象のレコードすべてのチェックを解除します。</li> </ul> <p>&lt;テーブル&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象 検索で絞り込まれた社員のうち、チェックがついている人が新規追加の対象となります。チェックがついていない人のデータは登録ボタン押下時に破棄されます。</li> <li>登録済データの表示 選択した休暇の付与が既に登録済の場合は、その情報も文字色をグレーで表示します。(編集はできません。)</li> <li>新規追加行 登録済データの下に新規追加用の行を挿入します。社員番号、休暇名のみ自動セットしています。</li> </ul> <p>登録した最新付与日が現在の勤務データ運用期間中にあればその月の管理台帳をINSERTします。        未来日付の場合はその月は管理台帳は作成せず、勤務データ作成時にINSERTします。</p>
------	--

前提条件・補足説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>
-----------	--



プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト

## ■画面概要

### 制限事項（追加モード）

全てチェック		全て解除								
対象	社員番号	氏名	休暇名	付与処理年月	最新付与日	有効期限日	発生日数	備考	ステータス	
<input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2018/04	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付：2000/05/15	有効期間中（勤務データ反映済）	
<input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2017/04	2017/05/01	2017/06/30	1	婚姻日付：2000/05/15	有効期間満了	
→ <input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇							
<input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2018/04	2018/08/01	2018/09/30	1	婚姻日付：2017/08/03	有効期間前	
<input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2017/04	2017/06/01	2017/07/31	1	生年月日：1980/04/10	有効期間満了	
→ <input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇							

画面名	特別休暇マスターメンテ(表示モード)
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	

処理概要	
------	--

### ① 最新付与日、発生日数、有効期限日

勤怠運用期間以降の付与情報であれば追加可能です。  
※勤怠運用期間中のデータを変更したい場合は一度削除モードで削除してから追加する手順が必要です。

例) 2018/05、2018/06運用中の場合

00001 佐藤さん  
→ 2018/05/01～2018/06/30までの期間は既に付与情報が更新されているため、該当期間の日付の入力はできません。  
2018/07/01以降であれば、登録可能です。

OKパターン例： 最新付与日を「2018/07/01」に変更 & 有効期限日を「2018/08/31」に変更  
OKパターン例： 1行目（運用期間中の付与情報）を削除モードで削除後、  
最新付与日を「2018/06/01」に変更 & 有効期限日を「2018/07/31」に変更  
NGパターン例： 最新付与日を「2018/04/01」に変更  
NGパターン例： 1行目（運用期間中の付与情報）が存在する状態で  
最新付与日を「2018/06/01」に変更 & 有効期限日を「2018/07/31」に変更

00002 木村さん  
→ 2018/05/01～2018/06/30までの期間に勤務データへ更新済の付与情報が無いため、該当期間での登録は可能です。  
2018/08/01の付与情報があるので、こちらは削除する必要があります。

OKパターン例： 最新付与日を「2018/05/01」に変更 & 有効期限日を「2018/06/30」に変更  
OKパターン例： 最新付与日を「2018/07/01」に変更 & 有効期限日を「2018/08/31」に変更  
NGパターン例： 最新付与日を「2018/04/01」に変更  
NGパターン例： 有効期限日を「2018/04/30」に変更

### ② 日付の登録について

最新付与日 ≤ 有効期限日として入力します。  
OKパターン例： 最新付与日を「2018/07/01」に変更 & 有効期限日を「2018/08/31」に変更  
NGパターン例： 最新付与日を「2018/08/01」に変更 & 有効期限日を「2018/07/31」に変更

前提条件・補足説明

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト

### ▼特別休暇マスターメンテ(削除)

特別休暇マスターメンテ

Mode

☐表示
☐追加
☒削除

条件選択

休暇選択

記念日休暇 ▼

付与処理年月

全件 ▼

対象者選択

社員番号

0000

を含む

フリガナ

から始まる

検索

または

組織選択

登録

対象	社員番号	氏名	休暇名	付与処理年月	最新付与日	有効期限日	発生日数	備考	ステータス
<input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2018/04	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付: 2000/05/15	有効期間中(勤務データ反映済)
<input type="checkbox"/>	00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2017/04	2017/05/01	2017/06/30	1	婚姻日付: 2000/05/15	有効期間満了
<input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2018/04	2018/08/01	2018/09/30	1	婚姻日付: 2017/08/03	有効期間前
<input type="checkbox"/>	00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2017/04	2017/06/01	2017/07/31	1	生年月日: 1980/04/10	有効期間満了

## ■画面概要

画面名	特別休暇マスターメンテ(削除モード)
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>削除モードは例外的に付与対象から外す場合に使用します。</li> </ul>

### 処理概要

- 削除モード  
Mode欄より「削除」を選択した場合の画面イメージです。  
表示モードと異なる箇所のみ記載します。
- ・ 全てチェックボタン  
削除モードを選択した場合に表示されるボタンです。  
削除対象のレコードすべてにチェックを入れます。
- ・ 全て解除ボタン  
削除モードを選択した場合に表示されるボタンです。  
削除対象のレコードすべてのチェックを解除します。

### <テーブル>

- ・ 対象  
検索で絞り込まれた社員のうち、チェックがついている人が  
削除の対象となります。
- ・ 各項目  
対象チェック項目以外の項目は編集できません。
- ・ 登録ボタン押下時  
チェックがついているレコードの情報を削除するか  
メッセージを表示します。  
「はい」を選択すると付与情報が削除されます。  
特別休暇管理台帳で管理している運用年月のデータも  
削除されます。

※ 特別休暇付与処理で一定の期間より過去に終了済のデータは  
自動削除するため当機能で手動で実施いただく必要は  
ございません。

### 前提条件・補足説明

- ・ 特になし

ステータス	削除結果
有効期間前	特別休暇付与マスターの付与情報のみ削除されます。 付与反映前なので、勤務データ・管理台帳への影響はありません。
有効期間中(勤務データ反映済)	特別休暇付与マスター・管理台帳の情報が削除されます。 既に勤務データの方で休暇を取得していた場合は、残日数: 0のためマイナスで表示されます。
有効期間満了	特別休暇付与マスターの付与情報のみ削除されます。 既に勤務データが確定しているため、勤務データ・管理台帳への削除更新は行いません。 但し、同一休暇で最新付与日の年月～有効期限日の年月で期間の重複する登録データが 存在する場合、期間が重複している登録データの全てが有効期間満了のステータスでなければ 削除はできません。

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト


### ▼特別休暇マスターメンテ(削除)

特別休暇マスターメンテ

Mode  
☒表示 ☐追加 ☐削除

条件選択  
 休暇選択  付与処理年月

対象者選択  
 社員番号  を含む  
 フリガナ  から始まる  
 または



社員番号	氏名	休暇名	付与処理年月	最新付与日	有効期限日	発生日数	備考	ステータス
00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2018/04	2018/05/01	2018/06/30	1	婚姻日付:2000/05/15	有効期間中(勤務データ反映済)
00001	佐藤 一郎	K2:記念日休暇	2017/04	2017/05/01	2017/06/30	1	婚姻日付:2000/05/15	有効期間満了
00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2018/04	2018/08/01	2018/09/30	1	婚姻日付:2017/08/03	有効期間前
00002	木村 二子	K2:記念日休暇	2017/04	2017/06/01	2017/07/31	1	生年月日:1980/04/10	有効期間満了

## ■画面概要

画面名	特別休暇マスターメンテ
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録ボタン押下時に各チェックとメッセージを表示します。</li> </ul>

### 処理概要

- 表示モード
  - 運用期間中のデータを編集した場合エラーメッセージを表示します。
  - 運用期間中の日付を「最新付与日」「有効期限日」に入力した場合エラーメッセージを表示します。
  - 最新付与日>有効期限日の場合エラーメッセージを表示します。
  - エラーが無ければ、登録確認メッセージを表示します。  
 「はい」選択 : 登録実行  
 「いいえ」選択 : 処理中止 (default)
- 追加モード
  - 運用期間中の日付を「最新付与日」「有効期限日」に入力した場合エラーメッセージを表示します。
  - 最新付与日>有効期限日の場合エラーメッセージを表示します。
  - エラーが無ければ、新規追加の確認メッセージを表示します。  
 「はい」選択 : 登録実行  
 「いいえ」選択 : 処理中止 (default)
- 削除モード
  - 削除の確認メッセージを表示します。  
 「はい」選択 : 登録実行  
 「いいえ」選択 : 処理中止 (default)

### 前提条件・補足説明

- 特になし

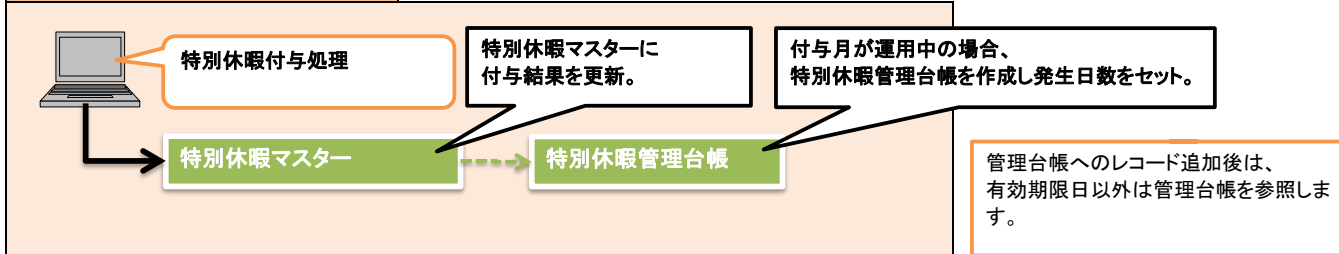


プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

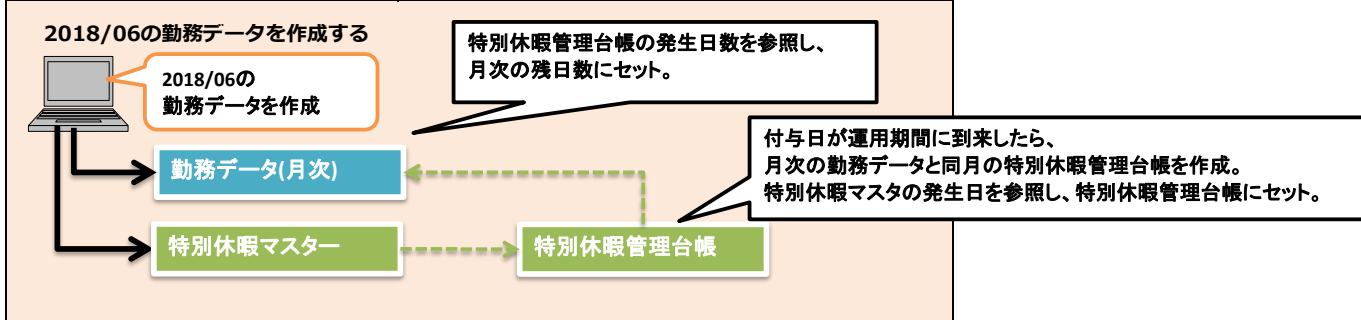
## ■特別休暇繰越処理 運用フロー

## ■画面概要

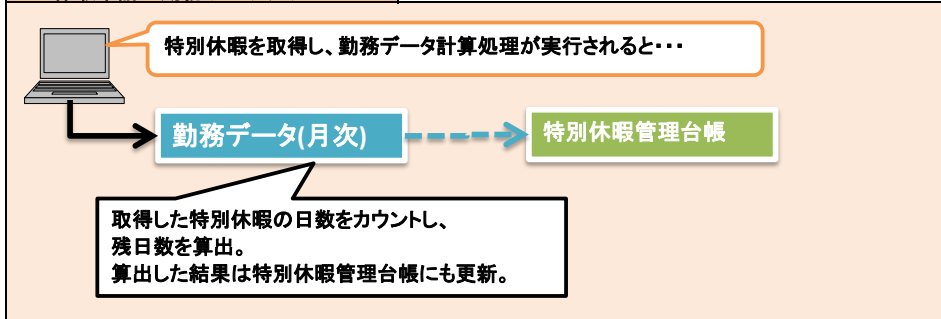
### 1. 特別休暇付与



### 2. 勤務データ作成 ※付与日到来



### 3. 休暇申請・勤務データ入力



画面名	特別休暇繰越処理
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>前頁からの続き</li> <li>左記は、毎月の特別休暇の繰越処理のシステムイメージとなります。</li> </ul>

#### 処理概要

左記を参照

#### 前提条件・補足説明

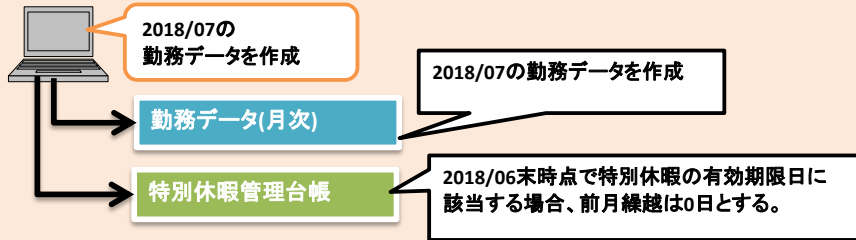
プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■特別休暇繰越処理 運用フロー

## ■画面概要

### 4. 勤務データ作成

2018/07の勤務データを作成する。(2018/06末で消滅する場合)



### 5. 確定終了処理

2018/06の勤務データを確定する



画面名	特別休暇繰越処理
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>前頁からの続き</li> <li>左記は、有効期限が切れた特別休暇の消滅処理のシステムイメージとなります。</li> </ul>

### 処理概要

左記を参照

### 前提条件・補足説明

- 確定処理、または勤務データ作成を行ったタイミングで有効期限を超過した休暇の残日数を消滅させる仕様のため、**月途中の有効期限による消滅対応は対応できません。**

プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト

### ▼社員選択画面

特別休暇管理(管理者用)-選択

00001 佐藤 一郎 選択

確認する休暇を選択してください。

ID: K1 開く

ID	名称
K1	永年勤続休暇
K2	記念日休暇
K3	リフレッシュ休暇

### ▼特別休暇管理画面

特別休暇管理(管理者用)

2018/01 ▼ 00001 佐藤 一郎 月別日数

K1 永年勤続休暇

履歴	残
2018/01 当年発生	3
繰越	3
2018/02 繰越	2
2018/03 繰越	2
2018/04 繰越	2
2018/05 繰越	1
2018/06 繰越	1
2018/07 繰越	1

特別休暇管理(管理者用)

2018/04 ▼ 00001 佐藤 一郎 月別日数

K2 記念日休暇

履歴	残
2018/05 当年発生	1
繰越	1
2018/06 繰越	1
2018/07 消滅	1

## ■画面概要

画面名	特別休暇管理台帳
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月の特別休暇の処理結果を参照・保守します。</li> </ul>

処理概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>社員選択画面 社員と保守する休暇を選択する画面です。</li> <li>社員番号 社員番号を入力します。</li> <li>選択ボタン 社員を選択するヘルプ画面を表示します。</li> <li>休暇 設定変更を行う休暇を下部テーブルから選択するとID欄にコードがセットされます。 ※入力欄に直接手入力いただくことも可能です。</li> <li>開くボタン 特別休暇管理画面に画面遷移します。</li> <li>特別休暇管理 - 月別日数 選択した社員の特別休暇情報を表示します。 履歴欄には、月度ごとに各休暇と残日数を表示します。</li> <li>付与年月プルダウン 付与年月を選択すると、付与年月以降の繰越情報を表示します。</li> <li>月別日数ボタン 特別休暇管理 - 月別日数画面(※次頁参照)を表示します。</li> <li>履歴 月毎の処理の内容を表示します。</li> <li>残 月毎の月末残日数を表示します。</li> </ul>
------	--

前提条件・補足説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>
-----------	--





プロジェクト名	PRO_STAFF-α導入プロジェクト	設計書名	ユースケース定義書	サブシステム	就業
ユースケース分類	α就業Webオプション導入	ユースケース名	特別休暇管理（テンプレート機能） 傷病休暇対応		

## ■画面レイアウト

## ■画面概要

### ▼特別休暇パラメータ設定-選択(管理者以外用)

ID	ID名称
10	永年勤続休暇_条件
20	記念日休暇_結婚記念日
21	記念日休暇_誕生日
30	リフレッシュ休暇

画面名	特別休暇パラメータ設定-選択(管理者以外)
画面ID	(詳細で記述)
画面概要	

- ・ 管理する特別休暇の設定変更や追加を行います。  
メニューパラメータでユーザー用設定画面とSE用設定画面を切り替えます。  
メニューパラメータ  
1：SE用／0：ユーザー用

### 処理概要

- 選択画面  
設定変更する特別休暇を選択します。
- ・ 既存の設定変更を行う場合  
設定変更を行う休暇のIDを下部テーブルから選択し、開くボタンを押下します。  
※ID欄に直接手入力いただくことも可能です。
- 登録画面  
前画面で選択(入力)した特別休暇の設定画面を表示します。
- ・ 登録ボタン  
画面の設定を反映します。
- ・ ID(変更不可)  
選択した特別休暇のIDを表示します。  
IDを変更する場合はSE設定画面にて変更する必要があります。
- ・ 名称(変更可)  
選択した特別休暇の名称を表示します。
- ・ 付与日数(変更可)  
選択した特別休暇の付与時の日数を表示します。
- ・ 有効期間(変更可)  
特別休暇の有効期間月数を表示します。  
入力した月数を超えると消滅します。  
※有効期間については、別途SE設定がされている場合は編集不可となります。  
※有効期間は付与日から入力した月数の前日までです。

### 前提条件・補足説明

- ・ 変更した内容は次回の付与処理から反映されます。

### ▼特別休暇パラメータ設定-登録(ユーザー用)

## 獨協大学様向け 特別休暇管理 傷病休暇の対応

### 傷病休暇の運用

傷病時に取得可能な特別休暇です。

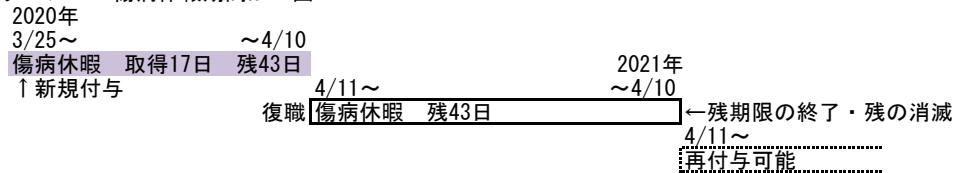
※当資料では、就業マスタ・個人管理（履歴）の「傷病から休職まで」項目の履歴を『傷病休職期間』と表現します。

#### 【前提事項】

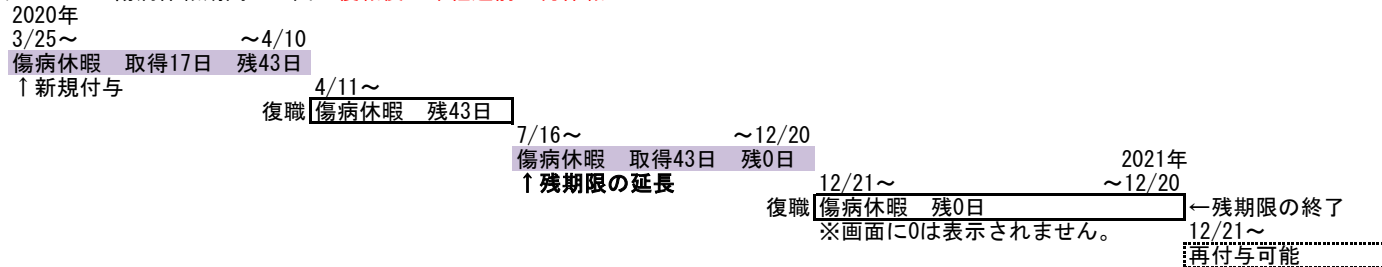
- ・ 傷病休職期間の登録によって、付与対象の判断および期限延長の判断を行います。  
再休職時、既に傷病休暇の残が無く傷病休暇を取得しない場合でも、期限延長（次回付与の先延ばし）となる場合には、傷病休職期間を登録する必要があります。
- ・ 当テンプレート機能は、月途中の付与には対応していない為、月途中の付与はできますが、付与月の付与日より前に取得した傷病休暇と付与日以降に取得した傷病休暇を分けて管理およびエラーチェックすることはできません。
- ・ また、勤務データの傷病休暇の取得期間と就業マスタの「傷病から休職まで」の期間の整合チェックはシステムでは行わず、運用上でチェックしていただきます（傷病休暇は本人が申請できない為、人事課が登録する想定）

：傷病休職期間

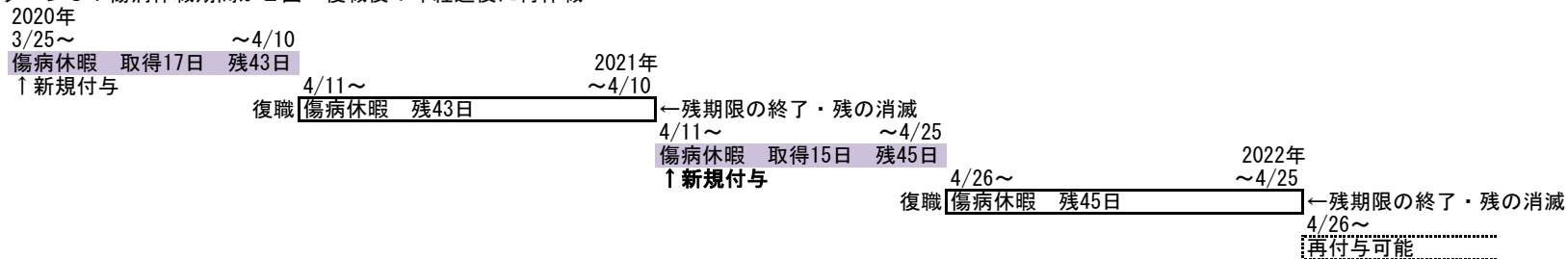
#### パターン1：傷病休職期間が1回



#### パターン2：傷病休職期間が2回 復職後1年経過前に再休職



#### パターン3：傷病休職期間が2回 復職後1年経過後に再休職



## 獨協大学様向け 特別休暇管理 傷病休暇の対応

### 傷病休暇の付与

#### ・勤続3年未満

付与対象者条件	当月中に傷病休職期間が開始（←傷病休職期間開始日の年月＝付与年月） かつ 特別休暇マスタに傷病休職期間開始日時点で有効な傷病休暇のマスタレコードなし かつ 入校日から起算し、傷病休職期間開始日時点の勤続年数が <b>3年未満</b> ※4/1入校の場合、翌3/31時点まで1年とする。
処理時期	毎月
付与日数	35日
有効期限	12ヶ月 ※初期値 ※毎月の確定終了処理で傷病休職期間に応じて有効期限を延長する。

例) 2020年3月付与

特別休暇付与処理にて、「2020/03」を入力して実行すると、  
下記の情報が表示されます。

対象者	付与対象者条件に該当した教職員
休暇名	AF：傷病休暇
付与日	2020/03/25
有効期限	2021/03/24
発生日数	35日
備考欄	入校日：YYYY/MM/DD 傷病休職期間開始日：YYYY/MM/DD 傷病休職期間終了日：YYYY/MM/DD

#### ・勤続3年以上

付与対象者条件	当月中に傷病休職期間が開始（←傷病休職期間開始日の年月＝付与年月） かつ 特別休暇マスタに傷病休職期間開始日時点で有効な傷病休暇のマスタレコードなし かつ 入校日から起算し、傷病休職期間開始日時点の勤続年数が <b>3年以上</b> ※4/1入校の場合、翌3/31時点まで1年とする。
処理時期	毎月
付与日数	60日
有効期限	12ヶ月 ※初期値 ※毎月の確定終了処理で傷病休職期間に応じて有効期限を延長する。

例) 2020年3月付与

特別休暇付与処理にて、「2020/03」を入力して実行すると、  
下記の情報が表示されます。

対象者	付与対象者条件に該当した教職員
休暇名	AF：傷病休暇
付与日	2020/03/25
有効期限	2021/03/24
発生日数	60日
備考欄	入校日：YYYY/MM/DD 傷病休職期間開始日：YYYY/MM/DD 傷病休職期間終了日：YYYY/MM/DD

## 獨協大学様向け 特別休暇管理 傷病休暇の対応

### 傷病休暇の有効期限自動更新処理 (カスタマイズ処理)

毎月の確定終了処理で、傷病休職期間に応じて特別休暇マスタ・傷病休暇のマスタレコードの有効期限を自動更新します。

<有効期限の遷移>

パターン１：傷病休職期間が１回

：更新結果 ※１行のマスタレコードの 有効期限の値の遷移 を表してます。複数行の履歴レコードではありません。

傷病休職期間	処理タイミング	有効期限	説明
2020/03/25～2020/04/10 新規履歴	2020年3月付与処理時	2021/03/24	初期値
	2020年3月確定終了時	2021/03/31 延長	3月に傷病休職期間あり・2021/03/24到達前の3月の開始日（2020/03/25）あり・3月の終了日無し
	2020年4月確定終了時	2021/04/10 延長	4月に傷病休職期間あり・4月の開始日無し・4月の終了日（2020/04/10）あり
	2020年5月確定終了時	2021/04/10	5月に傷病休職期間無し
	：	：	：
	2021年4月確定終了時	2021/04/10	2021年4月に傷病休職期間無し → 残消滅 = 新たに付与可能

パターン２：傷病休職期間が２回

傷病休職期間	処理タイミング	有効期限	説明
2020/03/25～2020/04/10 新規履歴	2020年3月付与処理時	2021/03/24	初期値
	2020年3月確定終了時	2021/03/31 延長	3月に傷病休職期間あり・2021/03/24到達前の3月の開始日（2020/03/25）あり・終了日無し
	2020年4月確定終了時	2021/04/10 延長	4月に傷病休職期間あり・4月の開始日無し・4月の終了日（2020/04/10）あり
	2020年5月確定終了時	2021/04/10	5月に傷病休職期間無し
	2020年6月確定終了時	2021/04/10	6月に傷病休職期間無し
2020/07/16～9999/12/31 新規履歴	2020年7月確定終了時	2021/07/31 延長	7月に傷病休職期間あり・2021/04/10到達前の7月の開始日（2020/07/16）あり・7月の終了日無し
	2020年8月確定終了時	2021/08/31 延長	8月に傷病休職期間あり・8月の開始日無し・8月の終了日無し
	2020年9月確定終了時	2021/09/30 延長	9月に傷病休職期間あり・9月の開始日無し・9月の終了日無し
	2020年10月確定終了時	2021/10/31 延長	10月に傷病休職期間あり・10月の開始日無し・10月の終了日無し
	2020年11月確定終了時	2021/11/30 延長	11月に傷病休職期間あり・11月の開始日無し・11月の終了日無し
2020/07/16～2020/12/20 終了日決定	2020年12月確定終了時	2021/12/20 延長	12月に傷病休職期間あり・12月の開始日無し・12月の終了日（2020/12/20）あり
	2021年1月確定終了時	2021/12/20	2021年1月に傷病休職期間無し
	：	：	：
	2021年12月確定終了時	2021/12/20	2021年12月に傷病休職期間無し → 残消滅（残無し） = 新たに付与可能

パターン３：傷病休職期間が２回 復職後１年経過する月に再休職

傷病休職期間	処理タイミング	有効期限	説明
2020/03/25～2020/04/10 新規履歴	2020年3月付与処理時	2021/03/24	初期値
	2020年3月確定終了時	2021/03/31 延長	3月に傷病休職期間あり・2021/03/24到達前の3月の開始日（2020/03/25）あり・3月の終了日無し
	2020年4月確定終了時	2021/04/10 延長	4月に傷病休職期間あり・4月の開始日無し・4月の終了日（2020/04/10）あり
	2020年5月確定終了時	2021/04/10	5月に傷病休職期間無し
	：	：	：
	2021年3月確定終了時	2021/04/10	2021年3月に傷病休職期間無し
	：	：	：
	2021年4月確定終了時（*）	2021/04/10	2021年4月に傷病休職期間あり・2021/04/10より未来の開始日（＝当有効期限に影響無し） → 残消滅
	2021年4月付与処理時	2022/04/10	初期値
	2021年4月確定終了時（*）	2022/04/25 延長	4月に傷病休職期間あり・2022/04/10到達前の4月の開始日（2021/04/11）あり・4月の終了日（2021/04/25）あり
	2021年5月確定終了時	2022/04/25	5月に傷病休職期間無し
	：	：	：
	2022年4月確定終了時	2022/04/25	2022年4月に傷病休職期間無し → 残消滅 = 新たに付与可能

\*：同一処理